

ショパン エチュード全曲演奏会

123
Mitake Sayaka Salon (vol.77)
全曲プロジェクト第3弾

Mitake
Sayaka
Salon

<プログラム>

12のエチュード Op.10

- Op.10-1 ハ長調
- Op.10-2 イ短調
- Op.10-3 ホ長調「別れの曲」
- Op.10-4 嬰ハ短調
- Op.10-5 変ト長調「黒鍵」
- Op.10-6 変ホ短調
- Op.10-7 ハ長調
- Op.10-8 ヘ長調
- Op.10-9 ヘ短調
- Op.10-10 変イ長調
- Op.10-11 変ホ長調
- Op.10-12 ハ短調「革命」

12のエチュード Op.25

- Op.25-1 変イ長調「牧童」
- Op.25-2 ヘ短調
- Op.25-3 ヘ長調
- Op.25-4 イ短調
- Op.25-5 ホ短調
- Op.25-6 嬰ト短調
- Op.25-7 嬰ハ短調
- Op.25-8 変二長調
- Op.25-9 変ト長調「蝶々」
- Op.25-10 口短調
- Op.25-11 イ短調「木枯らし」
- Op.25-12 ハ短調

3つの新しいエチュード

- 第1番 ヘ短調
- 第2番 変イ長調
- 第3番 変二長調

*プログラム等は、やむを得ない事情により変更になる場合がございます。

エチュード全曲演奏会!

ショパンの

絶対に聴き逃せない。



2020年9月27日(日)

開場 14:30/開演 15:00

入場料：会員4,000円/一般4,500円/
学生2,000円(全席自由席)

Piano

秋元孝介



ABA 版画工房 ©

●ご予約・お問い合わせ 株式会社 ILA (美竹清花さろん) 03-6452-6711(平日 10:00-18:00)、070-2168-8484(時間外可) Webサイト: <https://bit.ly/2X18yfc>

2020年9月27日(日) 開場14:30/開演15:00 入場料：会員4,000円/一般4,500円/学生2,000円(全席自由席)

ショパン エチュード全曲演奏会

ミュンヘン国際コンクールで優勝して以来、今や世界的なトリオとして活躍が始まっている葵トリオ。

美竹サロンでも数々のその奇跡的な瞬間を目の当たりにしてきた。
今回はそんな葵トリオのピアニストとしても活躍中の秋元孝介がソロで登場!
しかも驚くべきはそのプログラムだ。

なんとショパンのエチュードOp.10、Op.25、3つの新しいエチュードという、正真正銘のショパンのエチュード全曲に挑むというから驚きを隠せない。
ピアニスト秋元孝介の本領が発揮されるプログラムと言っても過言ではないだろう。

秋元氏のピアノの音色を聴いた時、その絹のような柔らかでまろやかな音色に、勝手に「アンサンブルに向いている」と感じた。
だがそれは、その音色の特徴だけでなく、微妙な呼吸であったり繊細きまわるニュアンスへの配慮が見事であったためだとわかった。
もしかしら、ショパンの作品を取り上げる上で必用とされるデリケートな感性に、彼のそうした特色が絶妙に感応することではないだろうか。

また、ショパンは幼い頃から夢想癖があったというが、ただただ空想の世界に浸りながら作曲をしていたのでは無いと思われる。

ショパンの最愛のパートナーでもあったジョルジュサンドは自身の小説の中で、ショパンが作曲をする様子を「靈感と苦悩に満ちた創造行為」と呼んでいた。

彼のその強すぎる感受性に、誰よりも苦しめられていたのは、もしかしら彼自身だったのかもしれない。また、その苦しみから脱却すべく力強い意思を感じられる作品が数多く残されているのも確かだ。

エチュードもその一つだ。
ショパンのエチュードというと、「黒鍵」「別れの曲」「革命」「木枯し」と、挙げたらキリがないほどの名曲の宝庫である。

ピアノ学習者であれば「一度は弾けるようになりたい」と、憧れを抱かずにはいられない作品ばかりだ。

そんな馴染み深い「ショパンのエチュード」だが、それ以前とそれ以後では練習曲の概念が180度変わったと言っても過言ではない。

世界一、音楽的なエチュードと言ったら語弊があるだろうか。
その内容は単なる指の練習曲ではなく緻密な美学によって構築されているように感じられる。もちろん美しさだけでなく、内在する力強さも聴き所の一つだ。

秋元孝介の紡ぐショパンエチュード全曲演奏は、今年の演奏会において絶対に聴き逃さない演奏会の一つとなりそうだ。(美竹清花さろん)

ショパンのエチュードほど、世界中のピアニストやピアノの卵に演奏されている作品はないのではないだろうか。
学生向けのコンクールでも国際コンクールでも必須のレパートリーであり、時に我々ピアニストは苦しまれる存在でもありません。
でもこの作品たちは「エチュード」というしからみから解き放たれた瞬間、実はどの曲もとても愛らしい個性に溢れており、ショパンの人生の喜怒哀楽の全てが詰まっているようにさえ感じます。
今回はこの魔法のような小宇宙へと皆さんをお連れします。
(秋元 孝介)

秋元孝介 (AKIMOTO Kosuke) Piano

兵庫県西宮市出身。2018年、葵トリオのピアニストとして、第67回ミュンヘン国際音楽コンクールピアノ三重奏部門で日本人初の優勝。現在は日本とヨーロッパで演奏活動を行いながら、明治安田クオリティオブライフ文化財団海外音楽研修生として、ミュンヘン音楽演劇大学大学院、東京藝術大学大学院音楽研究科博士後期課程にて更なる研鑽を積んでいる。

これまでに、第2回ロザリオ・マルシアノ国際ピアノコンクール 第2位、第10回パデレフスキ国際ピアノコンクール 特別賞などを受賞。また葵トリオとして、第28回青山音楽賞「バロックザール賞」、第29回日本製鉄音楽賞を受賞している。

これまでに日本とヨーロッパの各都市でソロサイタルを行っており、葵トリオではドイツと日本の多くの都市でコンサートを開催し、いずれも好評を博している。これまでにリリースされたCDは、師の有森博とのピアノデュオによるストラヴィンスキーの「春の祭典」、葵トリオによるミュンヘン国際音楽コンクール優勝記念盤があり、いずれも特選版に推薦されている。

兵庫県立西宮高等学校音楽科を卒業後、東京藝術大学音楽学部、同大学院音楽研究科修士課程をそれぞれ首席で修了し、サントリーホール室内楽アカデミーでも研鑽を積んだ。

緒方裕子、片山優陽、青井彰、有森博の各氏に師事。



credit_CODIS



世界に通用する才能溢れる
トップアーティストが
続々と集結!

大ホールのプラチナ席をしのご
生演奏の醍醐味、
一期一会で味わう圧倒的な臨場感。

日本のトップクラスの若手演奏家が、

こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。

美竹清花さろんが追求する“本物の音楽”は、

演奏者と参加者とわたしたちの、

三位一体の努力と対話から生まれます。

大好評につき
サロン・メンバーズ
追加募集中!



誕生。
クラシック音楽サロン、
宮益坂、
渋谷駅 徒歩2分



●お問い合わせ

株式会社 ILA (美竹清花さろん)
東京都渋谷区渋谷1-12-8 (〒150-0002)
☎ 03-6452-6711 (平日 10:00-18:00)
070-2168-8484 (時間外可)
Fax 03(3409)0188

